平成24年8月9日

各 位

上場会社名　株式会社ミマキエンジニアリング
代表者　代表取締役社長 小林 久之
（コード番号　6638）
問合せ先責任者　IR・広報部長 小林 修
（TEL　0268-64-2281）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年５月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,345	260	193	139	10.42
今回修正予想(B)	15,044	382	208	103	7.72
増減額(B-A)	699	122	15	△36	
増減率(%)	4.9	46.9	7.8	△25.9	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年3月期第2四半期）	13,216	328	408	307	23.04

修正の理由

第２四半期連結累計期間は、売上高では、国内において震災後の需要回復傾向の中で、IP市場向けを中心に販売が順調に推移していること、また海外においては、特に景気回復基調が続く米国及び販路が整備されつつあるブラジルでは、SG市場向け主力エントリーモデルの販売が順調で、前期に販売会社を設立し今期より販売を開始したインドネシアでは、SG、IP、TA各市場向けの販売が総じて順調に推移していることから、前回予想を上回る見込みであります。

利益面では、営業利益が、増収見込みの影響に加え、第１四半期連結累計期間での経費全般の抑制により、前回予想を大幅に上回る見込みとなりました。

一方、インドの販売子会社での為替差損の発生等による純損失の計上に伴い、持分法による投資損失を営業外費用に計上したことで、経常利益は前回予想を若干上回るに留まり、また、当期純利益は、この費用計上による税効果会計適用後の法人税等の負担率の増加等で、前回予想を下回る見込みとなりました。

（注）業績予想の前提とした第２四半期連結累計期間の残余期間の主な為替レートは、１米ドル＝80円、１ユーロ＝94円としております。

なお、平成25年３月期の通期の業績予想につきましては、為替相場の動向や、マクロ経済の先行きが不透明であるため、前回予想を据え置くものといたします。業績予想の修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

※当社は、平成24年４月１日付で株式１株につき200株に株式分割を行っております。
※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上